



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

インドネシア高校生 浜松市長訪問

将来は日本語の先生に

浜松インドネシア友好協会の招待で来日しているインドネシア・バンドン市の高校生2人が22日、浜松市役所に鈴木康友市長を訪ねた。

来訪したのは、昨年9月にバンドン市で開催された「2012バンドン―浜松文化祭」の日本語スピーチコンテストで優勝した国立高3年ディアナ・ラトナ・ソリハットさん(17)と準優勝の私立高2年ルトウフィ・ヴァリアント・ハニフさん(16)。インドネシア日本語教育学会のアグス・スヘルマン・スルヤディムリア会長(国立パジャジャラン大教授)も同行した。



鈴木市長(左)と握手を交わすディアナさん(右)とルトウフィさん(中)―浜松市役所

2人は「街がとてもきれい」と浜松の印象を話した。インドネシア教育大日本語学科への進学を希望しているディアナさんは「日本語の先生になりたい」と将来の夢を話した。

アグス教授によると、同国ではアニメや漫画の影響で日本語学習がブームになっている

て、世界で3番目に多い約70万人が学習しているという。

2013年4月24日朝刊 西部版

- ① インドネシアはどこにありますか。地図で調べましょう。
- ② インドネシアの首都はどこですか。場所を地図で調べましょう。
- ③ バンドン市の位置も地図で調べましょう。
- ④ ディアナさんの将来の夢は何ですか。
- ⑤ インドネシアで日本語学習がブームになっているのはなぜですか。
- ⑥ インドネシアでは何人の人が日本語を学習していますか。それは世界で何番目ですか。

静岡文化芸術大や浜松北高、浜松南高への訪問、ホームステイ、茶道などの日本文化体験を予定している。

年 組 名前

(小学校高学年・中学生 社会)